

# 遠隔学習プログラム研修講座

開催要項

1 目的 遠隔学習による学習機会の提供のあり方及びその専門的な知識・技術等に関する研修を行うことによって、遠隔学習の推進の中核となる指導者の育成と産学官の情報のネットワーク化を図る。

2 期日 平成25年10月25日(金) 10:00~16:30

## 3 対象者

- (1) 市町村・市町村教育委員会職員
- (2) 民間団体(NPO、ボランティア等)関係者
- (3) 学校職員
- (4) その他(ボランティア活動や地域活動に関心のある方、地域の学習リーダー) 等

4 募集 30名(定員)

5 会場 道民活動センタービル「かでの2・7」8階 820研修室

## 6 内容

(1) 講座趣旨説明

(2) 基調講義

テーマ「生涯学習の推進における遠隔学習の可能性

～インターネットを活用した遠隔学習に取り組むために～

【講師】 青山学院大学教育人間科学部 准教授 野末俊比古 氏

主に以下の視点で、社会的背景、全国で取り組まれている実践等を交えながらお話しいただきます。

- ・遠隔学習が求められる背景とその有効性について
- ・遠隔学習の手法にはどのようなものがあり、どのような特徴があるのか
- ・遠隔学習を有効に取り入れていくにあたってのポイントと課題は何か

(3) 実践発表「インターネットを活用した遠隔学習の実践」

### ①遠隔学習の手法により様々な形の学習機会を提供している実践

北海道立生涯学習推進センター職員

札幌市主催のイベント(カルチャーナイト)における沖縄県と北海道の子どもたちの交流、時間や場所に限定されことなくインターネット上で「ほっかいどう学検定ジュニア検定」の練習問題に取り組むことができる仕組みをつくるなど、様々な遠隔学習の可能性を紹介します。

### ②インターネット上で学習機会の提供と学習成果の活用の循環を構築している実践

富山インターネット市民塾推進協議会

事務局長 柵 富雄 氏

インターネット市民塾は、市民講師による自発的な講座の開発と運営を支援し、様々な種類の講座をインターネット上で実現しています。インターネットを利用し、誰もが講座やサークルを開き、受講することができる、いわば「学びのフリーマーケット」の仕組みを構築している実践を紹介します。(インターネットで富山県と札幌市をつないで発表いただきます)

(4) 演習「地域の実態に即した遠隔学習プログラムの企画・立案」

進行：北海道立生涯学習推進センター職員

基調講義、実践発表をもとに、参加者それぞれが考える遠隔学習の活用場面等を意見交流し、遠隔学習を取り入れたプログラムを作成します。

7 日程

	9:30	10:00	10:15	10:30	12:00	13:00	14:30	16:15	16:30
10月25日	受付	開会	説明	基調講義	昼食 休憩	実践発表	演習	ふり 返り	閉会

※道民カレッジ連携講座（基調講義 1単位）

※昼食は、各自で対応していただきます。

8 その他

- (1) 本講座は、技術講習ではなく、遠隔学習による研修プログラムの立案に関する講座ですので、コンピューターに関する特別な知識や技術は必要ありません。
- (2) 本講座は、基調講義と実践発表を根室管内生涯学習推進研修会との合同研修としており、インターネットを活用して本会場と別海町マルチメディア館をつないで実施します。基調講義の後半及び実践発表の質疑の中で、根室管内生涯学習推進研修会の参加者との意見交流を予定しています。

9 申込み・お問い合わせについて

- (1) 申込み締め切り **10月17日(木) 17:00**
- (2) 別紙の「参加申込書」に必要事項を記入の上、下記に郵送、FAX、E-mail、または電話でお申込み下さい。

■申込み・お問い合わせ先

北海道立生涯学習推進センター（担当：薄葉（はくば））

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル「かでの2・7」8階

TEL：011-231-4111（内線：36-326） / FAX：011-261-7431

E-mail：kensyu@manabi.pref.hokkaido.jp

★ 道民活動センタービル「かでの2・7」案内

- JR札幌駅より徒歩約15分  
北大附属植物園正門前
- 「かでの2・7」の解錠は8:30となっておりますので、御注意願います。

